

道路陥没についての緊急要望

1月28日、八潮市中央の道路が陥没しトラックが落下する事故が発生した。現場は市役所から300メートルほどの交差点で報道によれば直径9メートル、深さ5メートルほどと非常に危険な状態である。現在、救助活動が続いているが人命を最優先に考え対応いただきたい。また、陥没被害が拡大する恐れも報じられている。2次災害が発生しないよう、周辺にお住いの方々の安全を十分に確保していただきたい。

知事会見では令和3年度下水道局が行った管渠の検査では老朽化度Bランクという判定がされていた箇所とのことであるが、数年で急激に腐食が進み今回の事故の原因となったものと推測される。

埼玉県議会自由民主党議員団としては、道路の利用者である県民が安心して通行できる道路環境、下水道の維持管理体制を構築するために、下記の事項を早期に実施するよう強く要望する。

- 1 人命救助を最優先で対応を進めること。その後原因を速やかに特定するとともに、県内に同様に危険な箇所がないか、悉皆的に緊急点検を行うこと

- 2 事故現場周辺の速やかな安全確保、復旧作業及び二次被害の発生防止に努めること

- 3 県内12市町に発出されている下水道の使用制限の周知を徹底するとともに、その解除に向けた取組を急ぐこと

- 4 今回の事故により生活、事業活動に支障を生じている周辺の住民、医療福祉施設、学校、各種団体、飲食店や事業所等への経済的支援についても、迅速かつきめ細かな対応を図ること

- 5 五年に一度の検査の頻度の見直しを検討すること。またA・Bランクと判定された箇所が速やかに修繕できるよう予算を十分確保すること

- 6 下水道等、公共施設・インフラの老朽化は命に係わる課題であり、予算配分の強化など、国の予算を活用し施策を推進すること

令和7年1月29日

埼玉県議会自由民主党議員団

団長 田村 琢実

埼玉県知事 大野 元裕 様